

国立陽明交通大学との連携体制を強化

～半導体分野における国際共同研究の活性化に期待～

【概要】

2024年6月25日に、北海道大学の寶金清博総長と国立陽明交通大学（台湾）のチーホン・リン学長との間で、今後、半導体ナノテクノロジー分野を中心に、緊密な研究協力体制を確立していく旨の合意文書に署名しました。

国立陽明交通大学は、高齢者長期療養、腫瘍学、脳科学、医学工学の分野で強固な研究基盤を有する他、先端半導体を中心とする電子、情報通信、経営、工学分野での研究をリードし、半導体産業を中心に台湾で多くの産学連携実績を生み出しています。

北海道大学と国立陽明交通大学は、2013年に大学間で学術交流協定を締結し、本学電子科学研究所、大学院工学研究院、大学院医学研究院、大学院歯学研究院、大学院薬学研究院を中心に研究交流・学生交流を進めてきました。

この間の研究者間の交流状況を踏まえ、この度、国立陽明交通大学のチーホン・リン学長をはじめとする執行部が本学を訪問することとなり、半導体分野における共同研究や人材育成を中心に連携体制を強化していくことに合意しました。

【連携の内容】

既存の学術交流協定や学生交流に関する覚書に基づき、研究者・学生交流等を継続して進めていくとともに、半導体ナノテクノロジーを中心として緊密な研究協力体制を確立するための共同研究グループを編成し、両大学の半導体分野における共同研究を推進します。

具体的には、本学大学院情報科学研究所の村山明宏特任教授と樋浦諭志准教授、量子集積エレクトロニクス研究センターの石川史太郎教授らが、半導体分野における次世代技術としてシリコンフォトニクスなどの光電融合に関する研究を進めている国立陽明交通大学の研究者らと連携し、優れた先進半導体の結晶成長と光電融合デバイスの作製、シリコンフォトニクスへの応用などを共同で検討していくこととしており、半導体分野における国際共同研究の活性化が期待されます。

さらに両大学ではナノバイオや医療ヘルスケアに関する研究も盛んであり、AIなどの高度情報処理や先端半導体との融合研究を見据えた連携も検討していくこととしています。そのような連携の一環として、今回、国立陽明交通大学の先生方を迎えて、半導体ナノテクノロジーとバイオ医療科学に関する国際ワークショップも併せて開催しています。

連携強化の合意書への署名 | 左からチーホン・リン学長、寶金総長



調印式後の集合写真



お問い合わせ先

北海道大学半導体拠点形成推進本部副本部長、大学院情報科学研究院

特任教授 村山明宏 (むらやまあきひろ)

T E L / F A X 011-706-6481 メール murayama@general.hokudai.ac.jp

北海道大学総務企画部企画課 半導体拠点形成推進本部事務室担当 上田 敦 (うへだあつし)

T E L 011-706-3205 メール semicon-jimu@general.hokudai.ac.jp

配信元

北海道大学社会共創部広報課 (〒060-0808 札幌市北区北8条西5丁目)

T E L 011-706-2610 F A X 011-706-2092 メール jp-press@general.hokudai.ac.jp